

	<p>(2)議題 ア 令和5年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出予算(案)について (3)その他</p>
<p>坂井場長</p> <p>【開会】</p> <p>山崎会長</p> <p>教育長職務代理者 小林教育委員</p> <p>山崎会長</p>	<p><資料確認></p> <p>午後2時</p> <p>これより会議を開きます。</p> <p>委員数18名のところ、出席12名、欠席6名で委員の2分の1以上の出席をいただいておりますので、三条市学校給食運営委員会規則第6条の規定により、当会議が成立していることを御報告いたします。</p> <p>次に、本来であれば、教育委員会教育長が挨拶を申し上げるところでございますが、教育長が任命されていないことから、教育長職務代理者である、小林教育委員から挨拶を頂戴いたします。</p> <p>本日は、御多用の中、令和4年度第2回三条市学校給食運営委員会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>教育長職務代理者の教育委員の小林吾郎と申します。本日は、よろしく願いいたします。</p> <p>委員の皆様におかれましては、日頃から学校給食の運営に関しまして御理解と御協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。</p> <p>私たちは、学校給食の提供において、子供たちが食に関心を持ち、食べ物への感謝の気持ちと食に対する正しい理解や知識、望ましい食習慣などを身に付けていってくれることを望んでいます。</p> <p>このような学校給食の意義や役割についての関心を高めてもらうため、毎年1月24日から30日の1週間は「全国学校給食週間」となっており、三条市でも例年1月24日を挟む前後の期間に給食週間を設けており、教育委員会と調理場栄養士がアイデアを出し合い、その年ならではの話題を取り上げて、子供たちが楽しみにしてくれるような献立を考えております。</p> <p>今年度は、昨年7月にオープンした「まちやま」を取り上げ、本に出てくる料理や、食や環境の本から着想を得た献立を5日間に渡り提供しました。新型コロナウイルス感染症下にあって、感染に気を付けながら子供たちは給食を食べておりますが、当日学校へ出向いた栄養士からは、何日も前から心待ちにしていたことが子供たちの声や様子から伝わってきたと聞いており、改めて子供たちにとって学校給食は重要な部分を占めていると思ったところです。</p> <p>本日は、三条市の子供たちの心と体の健やかな成長のため、また、学校給食の円滑で効率的な運営ができますよう、御意見を頂戴したいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>これより議事に入ります。</p> <p>(1)報告 「ア 令和4年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出状況について」、事務局の説明を求めます。</p>

坂井場長	<坂井場長説明>
山崎会長	ここで、会計監査に携わられた椛澤委員から、監査結果を報告いただきます。
椛澤委員	監査報告です。令和4年10月4日と令和5年2月9日に、唐沢委員、山上委員と私の3名で、令和4年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出状況につきまして、関係諸帳簿、預金通帳及び証憑類の監査をいたしましたところ、数値は正確であり、適正に執行されていたことを御報告申し上げます。以上です。
山崎会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明に対し、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>なお、御発言の際には所属とお名前をお願いします。</p> <p>しばらくしてお声がありませんので、以上で質疑を終結します。</p> <p>次に、「イ 令和4年度残量調査結果報告について」、事務局お願いいたします。</p>
前田主任	<前田主任説明>
山崎会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明に対し、質疑等がありましたらお願いします。</p>
小松委員	残量調査の調査方法は基準があるのでしょうか。
前田主任	それぞれの料理の残量については、調理場が学校単位で計量しております。提供した量に対してどのくらい残ってきたか、欠席者分は差し引いて重量を量って算出しています。学校では、欠席者数、牛乳の残りの本数、クラスでの様子、喫食開始と終了の時間をクラスごとに記載していただいております。なお、子供たちには残量調査の実施は伝えずに行っております。
小松委員	個人ではなく、全体の量ということですよね。
前田主任	そうです。全体の量です。
小松委員	分かりました。
山崎会長	ほかにいかがですか。
	<p>私からも一つ質問させてください。</p> <p>子供たちの多くは魚の皮を残すのですが、献立②「さばの塩焼き」では残した皮は残量のグラム数に入っているのでしょうか。</p>
前田主任	入っています。
山崎会長	<p>分かりました。ありがとうございました。</p> <p>ほかに御発言等ございませんでしょうか。</p>

	<p>しばらくしてお声がありませんので、以上で質疑を終結します。</p> <p>続きまして、「ウ 令和5年度からの学校給食米の精米について」、事務局お願いします。</p>
野水課長	<p><野水課長説明></p>
山崎会長	<p>ありがとうございました。 ただいまの説明に対し、質疑等がありましたらお願いします。</p>
小松委員	<p>令和5年度から精白米に変わるということでいいのですよね。 資料の3ページに、栄養面は「献立の工夫により栄養価を下げることなく対応可能」、費用面は「選択肢があることで精米代を抑える効果が見込める」と書かれています。具体的な数字等が全くないのが気になったのですが、大丈夫なのでしょうか。</p>
野水課長	<p>令和5年度から精白米に切り替えさせていただきます。この判断に当たっては、七分つき米を導入した目的の栄養面では献立をこのように工夫することで代替が可能であると考えました。費用面については、複数の業者がいることで安く抑えることができると見込んでおります。具体的な数値として試算したところでは、年間約360万円ほどの節減になると考えております。この節減した分を、生産者の皆さんとの調整が必要な部分ではありますが、使用する米全体の中での有機栽培米の比率、試算時点で約14%だったものを少しでも上げることに充てていきたいと考えております。</p>
山崎会長	<p>ほかに御発言はありませんか。 それでは、以上で質疑を終結させていただきます。</p> <p>続きまして、(2)議題へ進みます。 「ア 令和5年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出予算(案)について」、事務局よろしくお願いします。</p>
坂井場長	<p><坂井場長説明></p>
山崎会長	<p>ありがとうございました。 ただいまの説明に対し、質疑等がありましたらお願いします。</p>
唐沢委員	<p>先ほど、小松委員からの質問に対し、削減される費用の見込みが約360万円であると事務局から回答がありました。その数字は予算案の中で反映されているのでしょうか。反映されるとしたら3ページの主食費かと思ったのですが、一方で、削減された予算を有機栽培米の購入費用に充てるとの説明もあり、その点がよく分かりませんでした。</p>
坂井場長	<p>削減される費用は、予算書では、2ページ、収入の5目「補助金及び助成金」の中の学校給食地産地消補助金に関わってくる部分でございます。</p>

野水課長	<p>七分つきから精白米に変更して削減される精米加工料の金額がそのまま予算書に出てくるわけではございません。削減できた分を活用して、より安全な有機栽培米を少しでも多く使用していきたいと考えておりますので、その分、玄米の購入費用が高くなります。精白米にして下がった分を有機栽培米の購入に充てることによって給食の質を高めていく、こうしたやり繰りをさせていただきたいと考えております。</p>
唐沢委員	<p>ありがとうございました。</p>
山崎会長	<p>ほかに御発言はございませんでしょうか。</p> <p>しばらくして御発言がありませんので、以上で質疑を終結します。それでは、本件につきましては、原案のとおり承認することに御異議はございませんか。</p> <p>御異議がなければ、拍手で御賛同をお願いいたします。</p> <p><拍手あり></p>
山崎会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題 「ア 令和5年度三条市学校給食調理場給食費会計収入支出予算（案）について」は、原案のとおり承認されました。</p> <p>次に、（3）その他でございますが、事務局で何か用意がありますか。</p>
坂井場長	<p>事務局からは、ございません。</p>
山崎会長	<p>そのほか皆様の方で何かありましたらお願いします。</p>
唐沢委員	<p>この場でふさわしい質問かどうか分からないのですが、聞かせてください。</p> <p>残量調査結果報告で、コロナ禍にあつて、子供たちは落ち着いた雰囲気の中で喫食しているというような御説明がありました。子供たちは、本当に静かに、前を向いて、何もしゃべらずに給食の時間を過ごしています。これが正しいことだとは私は思っていません。会食という狙いには外れているけれども今は自粛をしている。このあと、マスクをどうするのかや色々な生活様式が変わっていく流れかと思いますが、今後の給食時間の在り方について判断していく時期等、見通しがありましたらお聞かせください。</p>
熊倉課長	<p>現在、3月いっぱいにつきましてはマスクも現状のままでお願いをしているところです。給食につきましても、4月以降どのような形がふさわしいのかについて検討し、学校にお伝えをしてまいりますので、よろしく申し上げます。</p>
唐沢委員	<p>ありがとうございました。</p>
山崎会長	<p>そのほかいかがでしょうか。</p>
小松委員	<p>これはどこに言えばいいかわからず、素人の提案という形で聞いていただければと思いますが、牛乳が嫌いな人やほとんど飲めない人、もしくは少量でいい人</p>

<p>坂井場長</p>	<p>用に、例えば、希望制で100ccの牛乳にするといったことは可能でしょうか。</p> <p>学校給食につきましては文部科学省から栄養摂取基準が示されています。その基準に基づいて三条市では200ccの牛乳を提供しています。例外として、食物アレルギー等で飲むことができない子供たちには牛乳を提供しない、また、小学校1年生には学校給食に慣れるまでの4・5月は100ccの牛乳を提供するという対応をしております。必要な栄養を摂るという理由で200ccの牛乳としているものですので御理解ください。</p>
<p>小松委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>山崎会長</p>	<p>そのほかいかがですか。</p> <p>本日予定した議事は全て終了いたしました。 スムーズな議事進行に御協力いただきましてありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和4年度第2回三条市学校給食運営委員会を閉会いたします。 大変ありがとうございました。</p>
<p>【閉会】</p>	<p>午後3時5分</p>